

(国) 457号 馬橋架替え整備事業 工事だより

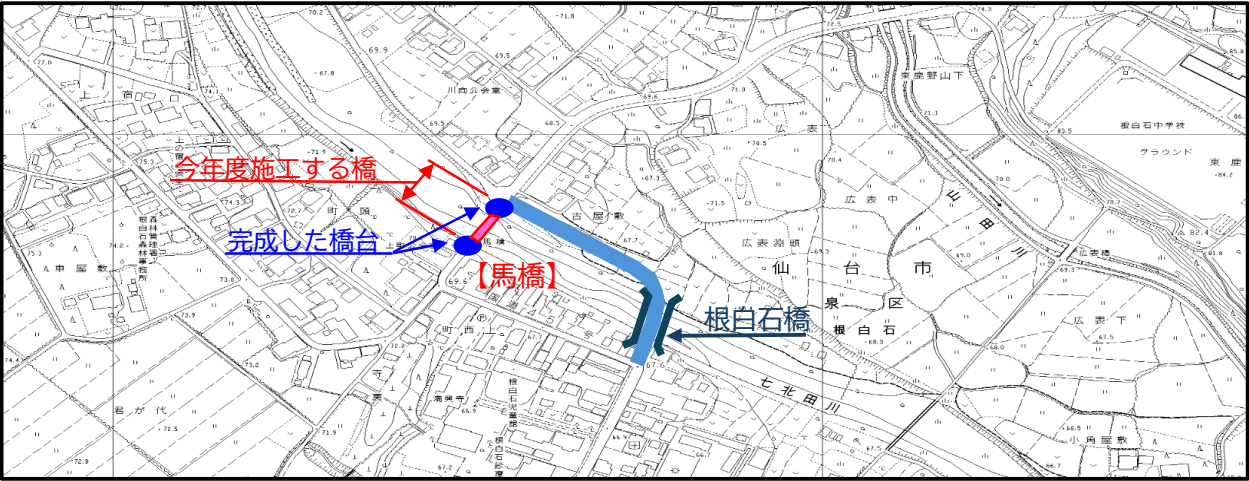
日頃より仙台市政ならびに本事業にご理解・ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

馬橋の架替え事業については、令和7年8月に橋台工事が完了し、令和7年11月以降に上部工工事の開始を予定しておりましたが、受注者の不測の事態により工事請負契約を解除し、約1年間の工事中断となっております。

この度、新たに上部工工事を契約し工事に着手することとなりましたので、お知らせいたします。今後はこの広報誌を通して工事の進捗状況等を地域の皆様にお伝えしながら、事業を進めてまいりたいと考えております。

工事期間中は、ご不便やご迷惑をお掛け致しますが、安全に十分配慮して施工してまいりますので、ご理解・ご協力のほどお願いいたします。

【工事の場所】



【架け替え橋(馬橋)の概要】



【事業スケジュール(予定)】

		令和4年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度
		1月～5月	6月～10月	11月～5月	6月～10月	11月～7月	7月～10月	11月～5月	6月～10月	11月～5月	
馬橋 (架替え)	旧橋撤去工事	完了		完了							
	下部工工事					完了					
	上部工工事								(材料製作準備)	鋼橋架設・道路改良	

※馬橋の架替え工事は、河川内での作業になるため、11月から5月までの渇水期施工となります。

【事業に関するお問い合わせ・工事の発注者】

仙台市 泉区 建設部 道路課 道路建設係
担当：武田、佐々木 TEL：022-372-3111(内線6443)

現在の状況

令和7年8月 橋台工事が完了しました(A1橋台・A2橋台)



A1橋台（町頭側）完成



A2橋台（古屋敷側）完成

馬橋(架替橋)の計画概要について

今回は、『橋の名称、橋名板、高欄の計画について』ご説明いたします。

はじめに、【根白石まちづくり協議会】で提言された架替橋のコンセプトは以下のとおりです。

○歴史ある馬橋を残す

根白石地区には複数の橋があるが、馬橋はその中でも由緒ある橋で根白石の中心に位置する。歴史的なまちのシンボルである馬橋は歩行者の動線として残す。

この提言を受け、馬橋（架替橋）は以下のとおり計画しております。

【橋梁の名称】

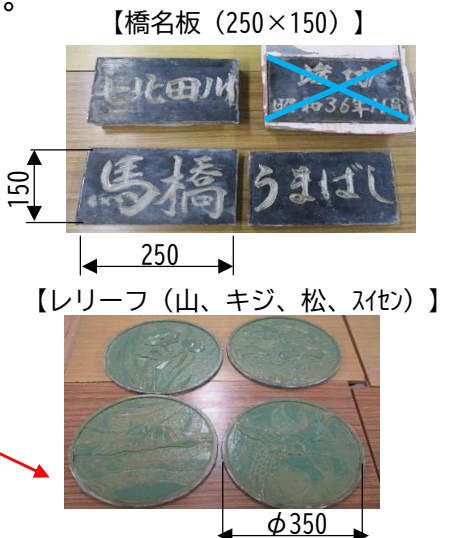
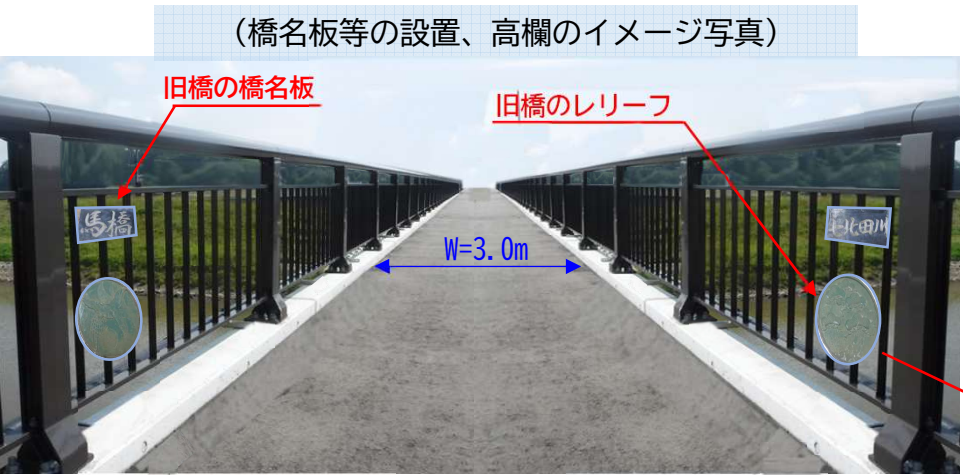
根白石まちづくり協議会のコンセプトを受け、歴史ある【馬橋】という橋名を残します。

【橋名板等】

歴史ある馬橋を大切に残すため、旧馬橋に設置されていた橋名板、レリーフを遺構として高欄に再設置いたします。

【高欄】

根白石橋との整合・連続性、周辺環境との調和より【景観色（ダークブラウン）】とし、子供が足をかけて乗降する恐れが少ない【縦格子タイプ】を採用いたします。



【上部工工事に関するお問い合わせ・工事の施工業者】

東日本コンクリート株式会社 TEL：022-225-4425(本社)
担当：伊藤 健一 携帯：080-5743-0820

地域の皆様が安全、安心して通行できる馬橋が一日でも早く通行できるよう安全第一で作業を進めてまいります。工事関係車両の出入りや騒音等で、ご迷惑をおかけすることと存じますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。